



あおぎりの花

ともに学び ともに生きる 心美しき子ども

第10号 (師走)

令和7年12月22日

山梨大学教育学部附属小学校

<https://www.agr.yamanashi.ac.jp/>

創立150年 文責: 山本

子供の成長にむけたご協力を、ありがとうございました。

厳しい残暑の中、熱中症計とやらめっこしながら運動会の練習に取り組んだ8月、9月から、気付いてみれば79日間の2学期が過ぎ、2025年も終わろうとしています。この間、子供たちは、時に笑い、時に涙し、時に励まし合い、また時に力を合わせながら多くの学習活動や学校行事に取り組んできました。副校長より、2学期始業式で全校児童へのお願いとして「友達を大切にしてください。」という言葉を伝えました。当たり前の言葉ではありますが、心身ともに成長途上にある子供たちにとって日々様々な場面があるなかで、大変難しいお願いであったかもしれません。それでも、発達段階に応じて、「友達を大切に」という意識をちらながら、具体的な行動につなげている子供の姿を多く見つけることができました。

自らの考えを持ちながらも他者の立場や考えに共感し、他者の気持ちを想像しながら行動することのできる力は、これからどんなに社会が変化しても、人間にとて変わらず重要なものだと思います。学校だよりを通して繰り返しあ伝えているように、授業のみならず、学校生活の様々な場面において、子供相互の絆を深め、友達を大切にする心情と行動を育んでいきたいと思います。

保護者の皆様におかれましては、2学期も教育活動についてあたたかいご理解と厚いご協力を賜り、心より感謝申し上げます。本校が大学附属学校としての様々な取組を展開し、児童・教職員ともに充実した学校生活を過ごせるのも、皆様の献身的なご尽力があってこそのです。引き続き、ご支援のほどよろしくお願ひします。

さて25日から1月8日まで冬季休業となります。各学級においても生活上の留意点について指導しておりますが、健康安全を第一に、楽しい年末年始をお過ごしください。お子様とは冬休みだからこそできる家庭でのお手伝いについて話し合い、家族の一員として進んで取り組むことができるようしていただきたいと思います。

ご家族おそろいで、どうぞ良いお年をお迎えください。



始業式は1月9日(金)です。元気に3学期がスタートできるようにしましょう

「ウインターフラン」と冬休みの生活について

あおぎり児童会から、「ウインターフラン」…冬休みを楽しく過ごすための計画表が出されました。自分のめあてを決めて取り組む計画表となっています。この冬休みを通して、発達段階に応じた自立心や社会性が身に付くよう、地域や家庭でのご指導をお願いします。また、児童会の約束として下記①～⑦まで示されておりるので、ご家庭でのお声掛けを併せてお願ひします。

- ①お家の人に「いつ・どこで・だれと」出かけるかを伝えてから出かけよう。
- ②お手伝いをしよう。
- ③早寝早起きをしよう。
- ④大型ショッピングモールの出入りは、お家人としよう。
- ⑤適度な運動をして、規則正しい生活を送ろう。
- ⑥けがや事故につながる危険な遊びはしません。
- ⑦スマートフォン・オンラインゲーム・SNSは、お家人と決まりを話し合って利用しよう。

※12月24日付で「令和7年度冬休みの生活」を児童に配付します。近年長期休業中の子供に関わる痛ましい事故・事件が各地で相次いでいます。未然防止に向けて、通知の内容を親子で必ずご確認いただき、安心・安全な生活を過ごすための話し合いをお願いします。特にスマートフォン・ゲーム機器等オンラインを通じた友達や外部とのトラブルは、大人の目の届かない場所・時間で起きることを念頭に、家族での見守りや継続的なご指導をお願いします。

いじめストップ集会の取組

12月12日、国内での人権週間の取組に合わせる形で、みつめる委員会（生活担当）・児童会・本校生徒指導部会の主催による「いじめストップ集会」を実施しました。最新の調査結果では、いじめ認知件数は全国で過去最多を記録し、山梨県内においても高止まりの状態が続いています。本校では、「いじめは、児童の尊厳を著しく損なう行為であり、児童の生命・心身の発達・学習権を脅かす重大な人権侵害である。」との認識のもと、今回の集会の実施他、12月より3年生以上では一人一台端末を活用した「心の健康観察」を導入する等、いじめの未然防止・早期発見の取組を進めております（「いじめストップ集会」の様子については、1月に実施予定の第2回集会の内容と合わせて、本紙面にてご紹介する予定です）。

ご家庭でも、自分の人権は守られているか、また、自分は友達の人権を大切にしているかなど、発達段階に応じて折に触れお子様とお話しやすく等、子供の人権意識高揚といじめ防止に向けたご指導をお願いします。

裏面あり⇒

山梨大学教育学部附属小学校創立150周年記念式典

今年度、本校は、教育学部の前身である山梨師範学校の附属小学校として明治9年8月に開校以来、150年目の節目の年を迎えました。そこで、11月21日(金)、全校児童・教職員・来賓の皆様が参加するなか、記念式典を実施しました。山梨大学学長 中村和彦様の「お祝いの言葉」において、児童に向けて二つの大切なメッセージをいただきました。一つ目は「無限の可能性を信じて、新たな挑戦に積極的に取り組んでほしい」ということ、二つ目は「恕の心をもち、自分自身を大切にすることと一緒に、相手を思いやることのできる優しい人になってほしい」ということです。

その後、同窓会・あおぎり後援会・PTAの皆様より記念品をいただき、児童会長が未来に向けての「誓いの言葉」を述べるなど、150周年にふさわしい式典となりました。



▲ 記念品贈呈

▲ 中村学長「お祝いの言葉」



▲ 東條太河氏（OB）による記念演奏会

あおぎり祭り大成功！！

11月22日(土)、今年度も大勢の参観者をお迎えして、本校最大のたてわり行事「あおぎり祭り」を開催しました。当日は、6年生を中心に、各たてわり学級で計画・準備してきたアトラクション系・ゲーム系・工作系・体験型等、18のバラエティに富んだお店が開かれました。お店では、1年生から6年生まで全員が仕事に関われるよう、宣伝係・受付係・説明係・スタンプ係などを分担し、協力しながら運営に当たりました。お店巡りでは、上級生と下級生がチームになって、行きたい店を相談したり、行列に並びながら笑顔で話したりする姿が多く見られました。お店を楽しみつつ、あおぎり祭りのねらいである自主、協力、創造的な態度の涵養や異学年相互の交流、集団の一員としての自覚の高まりにつながる充実した活動になったと思います。その成果を子供にフィードバックしつつ、「友達を大切にする心」の広がりを図っていきたいと考えます。

また、今年度は創立150周年に合わせて、PTAの皆様にも例年以上に多くの工夫をしていただきました。当日運営されたバザー(4年生PTA)・文化展(1年生PTA)・喫茶(6年生PTA)・マルシェ(2年生PTA)それぞれの部門で、学校委員の皆様を中心に長い期間をかけて準備にご尽力いただき、どの部門も大盛況となりました。お忙しい中での学校委員の皆様のご協力に、この場をお借りして心より感謝を申し上げるとともに、様々な形でご参加・ご協力いただきました保護者の皆様にも厚く御礼を申し上げます。



※HP版では非表示としています。

※HP版では非表示としています。